

NP-006

NPO日暮里プアオフィス 様

【花や緑のPR】

「タイタンビカス」アオイ科フヨウ属の宿根草。アメリカフヨウとモミジアオイの交配、選抜により誕生した、生育旺盛で強健な宿根草。草丈が約2m成長し開花時期は、6月中下旬ごろより9月末まで、一日花で毎日かわるがわる咲き続ける。と有りまして、夕方萎んだ花をカットするのが日課です。1シーズンで1株あたり200輪以上。と説明が出てましたが、我が家では一株100輪がやっとです。種が出来ますが蒔くと先祖返りしてしまうので、株分けのみだそうです。シーズン合計で600輪辺りが限界ですね。毎年5月第2週辺りで新芽が立ち上がり、7月第2週付近で開花スタートし、勢いこそなくなりますが9月最終週位まで楽しませて貰っております。

撮影日 2026年7月20日



数年前日本画のモデルにもなってくれました。